



## ～ じぶん せいかつたの 自分の生活楽しんでますか？ ～



つか 疲れかな？ てもと 手元が  
あまり 見え ない…

つか 疲れかな？ かいじょ者  
が 馬に 見える…

きょう けいりょうり 今日料理…  
いって みよう！！

## CONTENTS

- P2..... Iッ! 「自立自在」-第8回-
- P4..... えいがかつかつどうほうこく 映画館活動報告
- P5..... なおみちゃん 舞遊デン
- P6..... Oh-Life!! そうかいほうこく 総会報告
- P10..... ひ ほんほん 日々凡
- P11..... ぶるーむ かつどうほうこく 活動報告

◆「ぶるーむ」の由来◆  
 えいご ひょうき 英語のbloomをひらがな表記したものです。  
 bloomには、「(花が) 咲く」「(才能・事業などが) 花開く」などの意味があります。この  
 きただきゅうしゅう ち じりつせいかつ どうじょう 北九州の地で、自立生活の土壌をあらため  
 ておこすことから始め、それぞれの自立生活  
 たね う いろ いろ じりつせいかつ はな さ の種を植え、色とりどりの自立生活の花が咲  
 きほこるといふ願いをこめました。

# 自立自在

Jiritsu-Jizai

## だいはいちかい あんていかいじょ - 第八回- “安定介助～” ゴゴウノリフミ

「今度、『同行』かけていい？」と言うと、大抵の障害当事者はいい顔をしませんね。なかにはいろいろなひととのふれあいを望む人もいて、同行歓迎！って人もいるにはいる。けど、まあ、ごく少数です。「同行」は大概の障害当事者にとって負担が大きいし、キツイもんなんです。

で、「同行」っていうのは新しく介助者が増えるか、または変わるときにおもに行われる。業界では「引継(同行)」とか言ったりします。要は慣れた介助者が新人介助者に仕事を教えるため、いつもの活動に同行させて仕事を覚えてもらうんですが、これはつまり、介助者の増員や交代を意味するわけで、障害のない人が思うより当事者にははるかにキツイ作業です。

大体、日常の私生活に他人が入ってくることで、たとえ一日数時間の短い時間だとしても、気を使うし気が休まらない。仕事や学校などの社会生活で散々疲れて帰ってきたところに、どこの誰とも知らない赤の他人が突然ヘルパーでござい、とやってくる。私生活、それも入浴や排せつといった極めてプライベートな空間に入り込んでくるわけで、そりゃあ、精神的負担はデカいに決まってる。

自覚はないが排便介助の同行など、私なんかでさえ不思議と調子が悪くなる。頸損で感覚もないし、自発排便でもないのに不思議なもんです。やはり胃や腸は精神的な影響を受けやすいのかもしれない。なかには同行がはじまると痙攣や緊張が多発する人もいるから、やっぱり精神的な負担はかなりのものだろう。

長時間介助を必要とする重度障害者の場合がまた大変。まず介助内容を覚えてもらうのに時間がかかる。介助そのものが複雑で数が多い。もちろん指導する介助者が粗方伝えるにしても、最終的には当事者が自らどうしてほしいかを伝えなければならない。ストレスなく心地よい介助をしてもらえるようになるまでには、どんなにうまくやってもそれなりの時間と労力を要する。

根気強く、何度も何度もできるようになるまで同じことを繰り返す。短気を起こして関係性をこじらせば、あとが辛い。なんせ重度障害者の場合、一回の活動時間が6～8時間と長い。その間、常に隣にいて介助を受けなければならないのである。いくら技術的に介助が上達しても、関係性の悪くなった人間と長時間を過ごすことはお互い耐え難い。

介助者が辞めていく理由は仕事内容そのものの難しさよりも、当事者との人間関係である場合、じつは少なくない。肉体的に多少きつなくても、介助者はこの人のためなら(この人が困るから)と思えば頑張ってくれる。

ところが、なんでこんな人のために、という感情を抱くようになると終わりです。坊主憎けりゃ…ってやつで、障害当事者の一挙手一投足が鼻につき嫌になる。介助の仕事は、やっぱり人と人。市場経済のドライな論理だけではうまくいかないんですね。

で、辞める人間は“にんげんだもの”ってことで辞めていくわけですが(もちろん、他にもいろいろな私的理由で辞めていきますが)、残された障害当事者は障害者を辞めるわけにはいきません。介助がなければ、地域どころか、どこであろうと生きていけない。だから、自立生活センターでは介助者との関係作りの重要性を必ず当事者に伝えているわけです。

一方で、出来る限り当事者の負担にならないよう、無駄な同行や引継はしない。障害の特性、軽重、環境、相性などを総合的にみて、必要最小限で安定した介助体制を組む。だからコーディネーターは派遣調整に頭を悩ます。盆も正月もない。

一見、偏った派遣調整にもじつは傍からはわからない深い考えや意図があったりする。それでも介助者が突然いなくなったり、募集をかけても集まらないという緊急事態が起こるわけです。安定介助の実現は難しいね。



## シネプレックス小倉に行ってきました！！

KII

少し前にシネプレックス小倉で「障害者への対応について」のインタビューを行いました。インタビューの内容を全て書くことは編集の都合上できませんが、少しだけみなさんにも報告しようと思います。

今回の主な質問内容は、①. 障害者への対応と、②. ①のためのスタッフに対する教育や指導システムの有無でした。まず①についてですが、チケット購入の際から介助者の有無を確認し、なるべく希望の席に座ってもらえるように、人員の確保に努め対応しているそうです。防災のことを考慮すると避難経路に近い席に誘導することもあります。わたしたちの希望を最優先にできるように努力してくれるそうです。また、常にとは限りませんが、人手が足りない時は周りのお店に応援を頼むこともあるそうです。

次に②についてです。これについては、介助が悪い意味でマニュアル化しないようにするために、日々のお手伝いの中で介助の経験を積み、障害者と接することに慣れていっているそうです。ちなみに、シネプレックス小倉は北九州のシネマ劇場の中で一番障害者のお客さんが多いそうです。

これは実際にインタビューに参加した僕の感想ですが、今回のインタビューはとても良いものだったと思います。特に質問②での回答は興味深く感じました。障害者に対する特別なルールやシステムが無くても、日々のお手伝いの中で経験を積んで障害者と接することに慣れていくというのは、とても素晴らしいことではないでしょうか。

僕は正直、あまり映画館で映画を見ることには関心が無い人間なのですが(笑)、映画館で映画を見ることも楽しそうだなと思うようになりました。

# ななみちゃんの舞遊デ！

いわい な おみ  
岩井菜穂美

さて、3回目は前回の続きです。「知らない人に頼む“トイレ介助”」。  
前回は食事介助の頼み方について書いたけど、入れるのが動物です。  
食事は抜いても大丈夫な時もあるけど、トイレは我慢できないもんね。  
今はないけど、前はトイレ介助もデパートの店員さんに頼んでた。これも、頼  
み方がありまして……。最初から「トイレ介助お願いします」ナンテ言うと、相手  
が引いてしまうかもしれません。なので、「お手洗いに行きたいんですけど、お  
手伝いしていただけますか？」と、さも少しの手伝いで良いと思ってもらうの  
がミソ。トイレに入ったら、手順を一つ一つ丁寧に説明して結果的に介助して  
もらう。

ちょっとサギっぽい訳でもないけど、ウソはついてないもんね。  
昔はこういう風にやってたけど、最近はそうもいかなくなってきた。多くの  
障害者がこういう事をやってたと思うんだけど、やっぱり素人の方に介助して  
もらう訳だから、失敗もあったりしたんだろうね。で、責任とかなんとか言う人  
がいたみたいで、お店側も警戒してきたみたい。

何年か前に介助者のアシストをしてほしかったので、某デパートの店員さん  
に頼んだら「当店はそういう事は出来ないことになっております」と言われ、  
すごくショックだった！

“ガイドヘルパー”という制度が確立してきたからか、なかなか世知辛い世の  
中になっちゃった気がするのは私だけ？

障害者が自由に且つ当たり前前に生きられる時代は、もう少し先みたいね。

では、また(^o^)/~

# Oh-Life

K II

## だいよんかい だいいちじせいちりょこう 第四回 第一次聖地旅行

こうべ さんのみや つ ぼく ある ひと おお あつとう  
神戸の三宮に着いた時、僕は歩いている人のあまりの多さに圧倒されていた。  
こんかい ぼく さんのみや おこな りゆう さんのみや がい ぶっしょく ぼう せいち  
今回、僕が三宮に行った理由は、三宮にあるオタク街の物色と某アニメの聖地  
じゆんれい つか せいちじゆんれい まんが で  
巡礼のためである。ちなみに、ここで使う聖地巡礼とは、アニメ・漫画に出て  
くる舞台やモデルになった場所を観光することである。今回の旅行は、いろい  
ろ きんちょう おお ぶ と てきごと  
ろ緊張していたことも多かったが、それを吹き飛ばすほどの出来事がたくさん  
あった。

しょにち よてい あかしや た いじんかんどお かんこう こうべおおはし かんこう  
初日の予定は、明石焼きを食べる→異人館通りを観光する→神戸大橋を観光  
する→ホテルに帰るといふ予定だった。

とりあえず、たど まよ あかしや や ほう  
とりあえず、辿りつくまでに迷いまくった明石焼き屋で腹ごしらえをすませ  
た僕は、次の目的地の異人館通りに向かった。

いじんかんどお むかし がいこくじん ていたく なが のほ さか そ た なら  
異人館通りとは、昔の外国人の邸宅が長い登り坂に沿って建ち並んでいる  
かんこうち じぜん しやしん み じっさい なま み  
観光地のことである。事前にネットなどで写真を見ていたが、実際に生で見て  
みるとより異国情緒が溢れていて日常には無い空気を感じることができた。特  
いっばんてき ゆうめい かざみどり やかた ぼく す ぶたい  
に、一般的にも有名な「風見鶏の館」は僕の好きなアニメの舞台のモデルにな  
った場所でもあったので、それを生で見るることができた時には本当にテンショ  
ンがあがった。



その良い気分のまま、異人館通りのもう一つの目的である「うろこの家」に向かおうとした僕に、大きな問題が立ち塞がった。「うろこの家」に行くためには、車がひっくり返ってしまいそうなほど急な坂を長々と上る必要があったのである。

普段の僕なら即帰ろうとしたかもしれないが、せっかくの旅行なのでトライしてみることにした。この後の状況を説明すると本当にきりが無いので一言で書くが本当に怖かった・・・。

そんな思いをしながらどうにか目的地らしき場所に着くことができた。しかし、ちょっとした達成感を味わっていた僕たちに、案内役のお姉さんから衝撃の一言が告げられた。「うろこの家はこの先の坂と階段を上った先にありますよ。」いつから僕はこの場所が「うろこの家」だと錯覚していたのだろう・・・。完全に心が砕けた僕は、とうとう諦めて引き返すことにした。この上ってきた坂を今度は下らなければならないという現実が僕の心に追い打ちをかけたが、目の前に見えていた、神戸市街の景色はとても絶景だった。

異人館通りの観光で僕はかなり体力を消耗していた。しかし、神戸大橋の観光がまだ残っていたので、三宮駅に戻ってポータライナーに乗りそちらに向かった。神戸大橋の最寄の駅で降りた僕は少し驚いた。

とても都会的で人の多かった三宮に比べ今いる場所は、建物はあるのだが人の気配がほとんど感じられなかった。加えて歩道には、どこを歩いて良いかわからないくらい雑草が伸びていて、若干ホラーな雰囲気さえかもしだしていた。

そんな流れでまた少し怖い思いをしたが、無事に神戸大橋にたどり着き、当初の目的通り神戸大橋を歩いて渡ることができた。橋の真ん中で見た景色は、神戸市街の光と夜の真っ黒な海だけだったが、とても壮大な感じがした。ここにいるだけで、アニメの一番カッコイイ場面に自分もいるような気分になった。結局橋を二往復もした僕は、半分アニメの世界に浸りながら三宮のホテルに戻り、一日目が終わった。



**↑寝る前に一戦！！  
(これはカードゲームです)**

ふつかめ よてい がい ゆうめい さんのみや せいふく  
二日目の予定は、オタク街で有名な三宮センタープラザの征服がメインだっ  
た。僕はオタク街に対して、地元の「あるある city」の規模が少し大きいくらい  
だろうというイメージだったが、そのイメージは一瞬で覆された。確かに、あ  
るあるよりも規模が大きかったのだが、建物の中に入っている店舗数が桁違い  
だった。例えるのが難しいが、1フロアの中にマニアックなお店ばかりの商店街  
が丸々入っているような感じである。

しんたい い かごん ぼく いっしゅん  
「身体はサブカルでできている・・・」と言っても過言ではない僕は、一瞬で  
このオタク街の魅力に引き込まれてしまった。それから、もう狂ったように  
興味のある店を見て回っていった。無数にあるお店の中には、障害者に優しく  
ない作りのお店もあったが、そのことを気付いたら忘れてしまっているほど  
楽しむことができた。だが、この状況を楽しんでいるにも関わらず、地元の「あ  
るある city」がとても恋しくなっている自分がいた。この後オタク街から引き上  
げた僕は、有名なスイーツ店でちょっと休憩をして、家路についた。

こんかい りょこう ほんとう たの じかん す りょこう ぜんばめん  
今回の旅行は本当に楽しい時間を過ごすことができた。この旅行の全場面で  
介助をしてくれたヘルパーさんには、本当に感謝してもし足りないくらいであ  
る。オタク街や聖地はまだ日本各地にたくさん存在する。僕もオタクと自称し

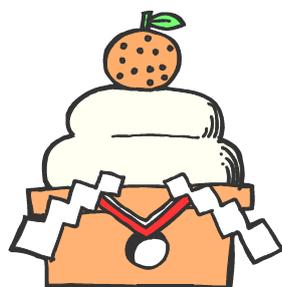
ている以上、オタク街の総本山である秋葉原には絶対に行ってみたい。だが今回の旅行で、一から計画を立てることの難しさや一日中動きまわることの大変さを知った。僕にとって秋葉原はまだ“全て遠き理想郷”なのかもしれない。



## 総会を行いました!

昨年12月16日(日)、東部障害者福祉会館(ウェル戸畑)にて、第5回通常総会を行いました。参加予定者は17名でしたが当日は、来られなくなった方がいたり、10名の方が出席してくださいました。

師走の忙しい時に、ご出席くださいました皆様方ありがとうございました。



# 日々凡凡

遅くなりましたが、新年明けましておめでとうございます。昨年度はヘルパー活動やぶる一む主催のイベント等で顔を会わせた方々、ありがとうございました。昨年度はぶる一むにも新しい風が吹き、新しいイベントや事務所内の雰囲気にも変化があった年だったと思います。もしくは自分が事務所で仕事をする機会が多くなったので、今まで気が付かなかったことに気づいただけなのか。

さて、昨年の12月20日に開催させていただきました「ぶる一む感謝祭」ですが、初めての試みで色々失敗もありましたが、みんなで作り上げたイベントだったと思います。参加していただいた方々、本当にありがとうございました。次回も皆様のご期待に添えるようにがんばっていききたいと思っております。

準備の段階からスタッフ、出し物に関してはぶる一むに関わってくれている当事者の方々、バンド。一つのイベントを達成するのに色々な人の個性やパワーが集まって、当事者団体ならではの色が出せたと思っております。

さて次回は自分もステージの上で輝いてみたい方、練習の成果を発揮してみたい方、またまた今から12月に向けてみんなを笑わせるネタを考える方、ぶる一むはそんな皆さんをお待ちしています。それでは今年度もぶる一むをよろしくお祈りいたします。



もっともっと画像が見たい人は  
ぶる一むのホームページへ！！



かつどう ほうこく  
活動報告

へいせい ねん がつ  
平成24年8月 ~ 平成24年11月

がつ  
8月 

きゅうしゅうしょくいん けんしゅう  
JR九州職員カスタマーサポート研修⑤  
わっしょい びやくまん なつ  
わっしょい百万夏まつり！！  
ふる-むしゅてん ひろば  
ふる-む出店 in ふれあい広場

ピアサポートグループ

イオンレシートキャンペーン

よろず!!-31-

ピアサポートグループ

ピアサポートグループ  
けんしゅう しょうがいしゃ しんり りかい  
ヘルパー研修⑥「障害者の心理と理解」(A)

ぜんこくしょうがいしゃとう とうきょう  
全国障害者等インターンシップ in 東京

がつ  
9月   
ぜんこくしょうがいしゃとう とうきょう  
全国障害者等インターンシップ in 東京

ピアサポートグループ

けんしゅう しょうがいしゃ しんり りかい  
ヘルパー研修⑥「障害者の心理と理解」(B)

ピアサポートグループ

しょうがいしゃ じんけん しょうだんれん きたきゅうしゅうしやくしょ  
障害者の人権ワークショップ(障団連)-北九州市役所

よろず!!-32-

ちょうきこうざ ぜんき  
ピアカウンセリング長期講座(前期)

ピアサポートグループ

がつ  
10月 

ピアサポートグループ

きゅうしゅうしょくいん けんしゅう  
JR九州職員カスタマーサポート研修⑧

ピアサポートグループ

きゅうしゅうしょくいん けんしゅう  
JR九州職員カスタマーサポート研修⑨

きゅうしゅう みやこじま  
JIL九州in宮古島

くまもと くまもと こうりゅう  
CIL熊本ヒューマンネットワーク熊本と交流

こくら がくいんでまえこうざ ぜんはん  
小倉リハビリテーション学院出前講義・前半

よろず!!-33-

きゅうしゅうしょくいん けんしゅう  
JR九州職員カスタマーサポート研修⑩



今年も一年が始まりましたね！ 昨年は、どんな年でしたか？ 年始には、今年の目標を立てて今年こそは！と意気込みますが ナカナカ・・・皆さんは、今年の目標は立てましたか？

【 ⑤ 】

■ **ロゴについて** ■



この3つが繋がったチューリップには、3J＝「自己選択」「自己決定」「自己責任」の意味と、この北九州の地で自分らしい、いきいきとした花を咲き誇らせてほしい・・・という願いがこめられています。

■ **会員募集** ■

自立生活センターの最大の特徴は、運営や各種サービスを「障害者」自らが中心となっていて行っていることです。これは、「障害者」にとって何が必要かということが一番知っているのは「障害者」自身であると考えるからです。

「自立生活センターぶるーむ」はこの考えのもと、2007年10月に産声をあげました。当団体の活動は、皆さまからのご寄付と会費により支えられています。

ご支援とご協力をお願い致します。

会 員 種 別	年 会 費
正会員 当法人の目的に賛同し、法人の活動に責任を持って参加していただける個人の方。	3,000円
賛助会員 当法人の事業を資金面などで賛助していただける個人及び団体の方。	5,000円

【郵便振替】口座名義：特定非営利活動法人 自立生活センターぶるーむ  
 記号番号：17490 35083341

編集人  
 連絡先

NPO法人 自立生活センターぶるーむ

〒803-0818

福岡県北九州市小倉北区豎町2-1-5 豎町ビル1F

TEL 093-562-5431

FAX 093-583-3257

E-Mail [cil-bloom@nifty.com](mailto:cil-bloom@nifty.com)

URL <http://homepage3.nifty.com/cil-bloom/>

定価 100円